

社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会会長表彰要綱

社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会

1 目 的

社会福祉の推進に多年にわたり活動を続け、その功績が顕著である者に対し、本会会長が表彰の意を表し、その功績と労苦にむくいるとともに、社会福祉の増進に資する。

2 対象者の範囲

(1) 民生委員・児童委員功労者

民生委員・児童委員の現職であって、その在職期間が15年以上で、功績顕著な者。

(2) 社会福祉施設役員・職員功労者

社会福祉施設役員及び職員の現職であって、その在職期間が15年以上で、功績顕著な者。

ただし、公立施設にあつては、在職20年以上の職員に限る。

(3) 社会福祉関係団体役員・職員功労者

社会福祉関係団体の役員及び職員の現職であって、その在職期間が15年以上で、功績顕著な者。

(4) 社会福祉協議会役員・職員功労者

社会福祉協議会役員（評議員含む）及び職員の現職であって、その在職期間が15年以上で、功績顕著な者。ただし、市町村社協の合併が行われた場合、合併前社協の勤続年数と合併後の社協の勤続年数は通算することができる。

(5) ボランティア功労者

ア 個人

過去10年以上にわたり、定期的かつ継続的にボランティア活動を行っている功績顕著な者。

イ グループ、団体等及び学校

過去5年以上にわたり、定期的かつ継続的にボランティア活動を行っているグループ、団体及び「ボランティア協力校」として指定を受け、指定終了後も積極的に福祉体験活動等をすすめている学校で、その活動が他の範となるもの。

(6) 永年勤続功労者

民生委員・児童委員として、又は社会福祉施設、社会福祉関係団体、社会福祉協議会の役員及び職員の現職であって社会福祉事業に25年以上（通算）在職の者であること。

ただし、公立施設にあつては職員に限る。

(7) 優良社会福祉協議会

市町村社会福祉協議会であつて、その活動が優秀で他の範とするに足りると認められるもの。

ただし、本要綱5の「本表彰より除外する者」は適用しない。

(8) その他、会長が特に必要と認める者

3 対象者の在職年数緩和等

(1) 改選等によって退任する者であつて功績が特に顕著と認められる者に限り在職期間を10年（公立施設職員は15年）以上に緩和することができる。

(2) 退任した者についても必要ある場合は、在職期間を10年（公立施設職員は15年）以上に緩和し、退任後1年間に限り対象とすることができるものとする。

(3) 私的事由による休職を除き、産前・産後休暇（産休）、育児休業、就業規則で認められた部分休業及び介護休暇の期間については、在職期間に含めることができるものとする。

4 内申枠数

それぞれの表彰区分の内申枠数については、本会会長が別に定める。

5 本表彰より除外する者

(1) 既に叙勲（昭和38年7月12日閣議決定による生存者春秋叙勲）を受けた者。

(2) 既に社会福祉関係で次の表彰を受けた者。

藍綬褒章、黄綬褒章、厚生労働大臣表彰・特別表彰、全国社会福祉協議会会長表彰、県知事表彰、本会会長表彰

6 内申方法

- (1) 民生委員・児童委員の内申については、市町村長が市町村社会福祉協議会長と協議のうえ県社会福祉協議会長あて内申すること。
- (2) 社会福祉施設役員及び職員の内申について
 - ア 市町村立保育所については、市町村長もしくは福祉事務所長が保育協議会長を経由のうえ内申すること。
 - イ 保育所以外の市町村立及び一部事務組合立施設については、施設長が任命権者と協議のうえ、別紙の施設業種別協議会長を経由して内申すること（ただし、児童館については、直接県社会福祉協議会長あて内申すること）。
 - ウ 県立施設については、本庁主管課と協議のうえ施設業種別協議会長を経由して内申すること（ただし、婦人保護、その他の施設については、直接県社会福祉協議会長あて内申すること）。
 - エ 民間立施設については、施設業種別協議会長を経由して内申すること（ただし、救護、医療保護、障害者支援施設、その他の施設の各施設については、直接県社会福祉協議会長あて内申すること）。
 - オ 事業団運営施設については、理事長と協議のうえ施設業種別協議会長を経由して内申すること。
 - カ 和歌山県福祉事業団施設については、理事長が施設業種別協議会長を経由して内申すること。
 - キ 知的障害児、盲児、ろうあ児、肢体不自由児及び重症心身障害児の各施設の経由先は、児童福祉施設協議会長とすること。
- (3) 社会福祉関係団体役員及び職員の内申について
 - ア 団体長が県社会福祉協議会長あて内申すること。
 - イ 任命権者が市町村長のホームヘルパーについては、市町村長が県社会福祉協議会長あて内申すること。
- (4) 社会福祉協議会役員及び職員の内申について
 - ア 市町村社会福祉協議会については、市町村社会福祉協議会長が、県社会福祉協議会長あて内申すること。
 - イ 県社会福祉協議会については、県社会福祉協議会において内申を作成するものとする。
- (5) ボランティアの内申について
 - ア 市町村にあつては、市町村社会福祉協議会長が県社会福祉協議会長あて内申すること。
 - イ 社会福祉施設又は社会福祉関係団体にあつては施設長又は団体長が、県社会福祉協議会長あて内申すること。
- (6) 優良社会福祉協議会の内申については、県社会福祉協議会において作成するものとする。

7 決定及び通知

表彰の決定は、内申書に基づき調査の上、本会表彰審査会に諮り決定する。
表彰の決定通知は、内申のあった関係長とする。

附 則

- 1 この要綱は、平成2年4月1日から施行する。
- 1 この要綱は、平成6年4月1日から施行する。
- 1 この要綱は、平成9年4月1日から施行する。
- 1 この要綱は、平成11年4月1日から施行する。
- 1 この要綱は、平成14年4月1日から施行する。
- 1 この要綱は、平成16年4月1日から施行する。
- 1 この要綱は、平成17年4月1日から施行する。
- 1 この要綱は、平成18年4月1日から施行する。
- 1 この要綱は、平成25年4月1日から施行する。
- 1 この要綱は、平成28年4月1日から施行する。
- 1 この要綱は、平成29年4月1日から施行する。
- 1 この要綱は、平成30年4月1日から施行する。
- 1 この要綱は、令和2年4月1日から施行する。
- 1 この要綱は、令和3年4月1日から施行する。
- 1 この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

- 1 この要綱は、令和7年4月1日から施行する。

各表彰区分被表彰者総数及び 内申（推薦）枠数

(1) 民生委員・児童委員功労者 **被表彰者数** 下表のとおり

内申枠（各市町村の民生・児童委員定数）	内申数
700名以上	23名程度
250名以上	8 〃
150名以上	5 〃
100名以上150名未満	4 〃
50名以上100名未満	3 〃
30名以上50名未満	2 〃
1名以上30名未満	1 〃

(2) 社会福祉施設役員・職員功労者 **被表彰者数** 55名程度

内申枠	内申数	内申枠	内申数
児童福祉施設協議会	6名程度	救護施設	1名程度
保育協議会	18 〃	医療保護施設	3 〃
母子生活支援施設協議会	1 〃	障害者支援施設	2 〃
老人福祉施設協議会	20 〃	婦人保護施設	1 〃
知的障害者福祉協会	4 〃	児童館	若干名
隣保館協議会	1 〃	その他の施設	若干名

(3) 社会福祉団体役員・職員功労者 **被表彰者数** 12名程度

内申枠	内申数
母子寡婦福祉連合会	5名程度
障害児者父母の会連合会	3 〃
その他の団体	4 〃

(4) 社会福祉協議会役員・職員功労者 **被表彰者総数** 12名程度

*内申枠は各社協あたり2名程度までとする

(5) ボランティア功労者 **被表彰者数** 10名程度 **被表彰団体数** 10団体程度

内申枠	内申数
個人	10名程度
グループ・団体等及び学校	10団体程度

(6) 永年勤続功労者 枠数なし

(7) 優良社会福祉協議会 枠数なし

(8) その他会長が特に必要と認める者 枠数なし

* 内申（推薦）枠は被表彰者数ではありません。被表彰者は、審査し決定します。

社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会 会長感謝要綱

社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会

(感謝の対象)

第1条 社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会（以下「本会」という。）会長が感謝の意を表するものは、次の各号に定めるものを対象とする。

- (1) 本会が行う事業等に協力援助し、その功績が顕著な者
- (2) 市町村社会福祉協議会の事業等の発展に寄与し、その功績が顕著である者
- (3) その他本会会長が特に必要と認める者

(感謝の時期)

第2条 この要綱による感謝は、随時、行う。

(感謝の方法)

第3条 感謝は、本会会長名の感謝状及び記念品を、該当する者に贈呈して、これを行う。

(候補者の推薦)

第4条 第1条第1項第2号の者については、市町村社会福祉協議会会長が、本会会長に推薦する。

附 則

- 1 この要綱は、平成11年4月1日から施行する。
- 1 この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

(1) 民生委員・児童委員功労

様式 1

和歌山県社会福祉協議会会長表彰 被表彰候補者推薦書

推薦順位	第	位
------	---	---

推薦者

印

(ふりがな)					性別	<input type="checkbox"/> 大正 <input type="checkbox"/> 昭和 年 月 日 (本年4月1日現在 満 歳 ヶ月)
氏名					<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
所属・施設コード (4桁)	0	1	0	0	現住所 (自宅)	
表彰歴	表彰名(表彰者)		功労内容(表彰区分の名称)			被表彰年月日
						年 月 日
						年 月 日
						年 月 日
						年 月 日
民生委員・児童委員としての経歴	民生委員・児童委員在職期間 ※本表彰区分の対象となる在職期間は、 4月1日現在で通算15年以上			年 月	民生委員・児童委員としての役歴(民協等)	
	委嘱年月日	退任年月日	在職期間	就任年月日	役職名	
	年 月 日	年 月 日	年 月	年 月 日		
	年 月 日	年 月 日	年 月	年 月 日		
	年 月 日	年 月 日	年 月	年 月 日		
	年 月 日	年 月 日	年 月	年 月 日		
	年 月 日	年 月 日	年 月	年 月 日		
	年 月 日	年 月 日	年 月	年 月 日		
	年 月 日	年 月 日	年 月	現在関係する公私の 団体・機関名及び職名及び職名(社協等)		
	年 月 日	年 月 日	年 月	団体・機関名	職名	
年 月 日	年 月 日	現在に至る				
			(合計)	年 月		
功績概要	※ 1. に加え、2. 3. にかかる功績についても必ずご記載ください。					
	1. 民生委員・児童委員としての活動の実績、民児協での組織発展の功績					
	2. 行政や社協の福祉関係の委員会や検討会への参画等、地域や県域での福祉推進における功績					
3. 地域に根ざした福祉関係の活動や事業への協力等、民児協以外の活動に関する功績						
特記事項	※在職期間の要件を満たしていない者の推薦理由等					

本推薦書により取得した個人情報、本表彰事業以外の目的には使用いたしません。

(3) 社会福祉関係団体役員・職員功労

様式 3

和歌山県社会福祉協議会会長表彰 被表彰候補者推薦書

推薦順位	第	位
------	---	---

推薦者

団体名

会長名

印

(ふりがな)				性別	生 年 月 日	<input type="checkbox"/> 大正 <input type="checkbox"/> 昭和	年	月	日	
氏名				<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女						
所属・施設コード (4桁)				現住所 (所属先)	(本年4月1日現在 満 歳 ヶ月)					
現職の 社協・団体名 及び役職名										
表 彰 歴	表彰名(表彰者)		功労内容(表彰区分の名称)			被表彰年月日				
						年 月 日				
						年 月 日				
						年 月 日				
						年 月 日				
社 協 ・ 民 間 団 体 等 の 役 職 員 と し て の 経 歴 概 要	本表彰区分の対象となる在職期間(通算)			年 ヶ月		<input type="checkbox"/> 役員として4月1日現在、通算15年以上 <input type="checkbox"/> 職員として4月1日現在、通算15年以上				
	社協・団体名	就任(職)年月日	退任(職)年月日	在職期間	役職名					
		年 月 日	年 月 日	年 ヶ月						
		年 月 日	年 月 日	年 ヶ月						
		年 月 日	年 月 日	年 ヶ月						
		年 月 日	年 月 日	年 ヶ月						
		年 月 日	年 月 日	年 ヶ月						
		年 月 日	年 月 日	年 ヶ月						
		年 月 日	年 月 日	現在に至る						
			(合計)	年 ヶ月						
功 績 概 要	※ 1. に加え、2. 3. にかかる功績についても必ずご記載ください。									
	1. 所属する社協・団体等における功績									
	2. 行政や社協の福祉関係の委員会や検討会への参画等、地域や県域での福祉推進における功績									
3. 地域に根ざした福祉関係の活動や事業への協力等、社協・所属団体以外の活動に関する功績										
特 記 事 項	※在職期間の要件を満たしていない者の推薦理由等									

本推薦書により取得した個人情報、本表彰事業以外の目的には使用いたしません。

(4) 社会福祉協議会役員・職員功労

様式 4

和歌山県社会福祉協議会会長表彰 被表彰候補者推薦書

推薦順位	第	位
------	---	---

推薦者
社協名
会長名

印

(ふりがな)				性別	生 年 月 日	<input type="checkbox"/> 大正 <input type="checkbox"/> 昭和	年	月	日	
氏名				<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女						
所属・施設コード (4桁)				現住所 (所属先)	(本年4月1日現在 満 歳 ヶ月)					
現職の 社協・団体名 及び役職名										
表 彰 歴	表彰名(表彰者)		功労内容(表彰区分の名称)			被表彰年月日				
						年 月 日				
						年 月 日				
						年 月 日				
						年 月 日				
社 協 ・ 民 間 団 体 等 の 役 職 員 と し て の 経 歴 概 要	本表彰区分の対象となる在職期間(通算)			年 ヶ月		<input type="checkbox"/> 役員として4月1日現在、通算15年以上 <input type="checkbox"/> 職員として4月1日現在、通算15年以上				
	社協・団体名	就任(職)年月日	退任(職)年月日	在職期間	役職名					
		年 月 日	年 月 日	年 ヶ月						
		年 月 日	年 月 日	年 ヶ月						
		年 月 日	年 月 日	年 ヶ月						
		年 月 日	年 月 日	年 ヶ月						
		年 月 日	年 月 日	年 ヶ月						
		年 月 日	年 月 日	年 ヶ月						
		年 月 日	年 月 日	現在に至る						
			(合計)	年 ヶ月						
功 績 概 要	※ 1. に加え、2. 3. にかかる功績についても必ずご記載ください。									
	1. 所属する社協・団体等における功績									
	2. 行政や社協の福祉関係の委員会や検討会への参画等、地域や県域での福祉推進における功績									
3. 地域に根ざした福祉関係の活動や事業への協力等、社協・所属団体以外の活動に関する功績										
特 記 事 項	※在職期間の要件を満たしていない者の推薦理由等									

本推薦書により取得した個人情報は、本表彰事業以外の目的には使用いたしません。

(5) — ① ボランティア功勞 (個人)

様式 5-1

和歌山県社会福祉協議会会長表彰 被表彰候補者推薦書

名簿記載順位	第	位
--------	---	---

推薦者

印

(ふりがな)				性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日	<input type="checkbox"/> 大正 <input type="checkbox"/> 昭和 年 月 日 (本年4月1日現在満 歳 ヶ月)			
氏名									
現住所 (自宅)					職業				
福祉関係の 表彰歴	被表彰年月日		表彰名 (表彰者)		功勞内容 (表彰区分の名称)				
	年 月 日								
	年 月 日								
現在関係する 福祉関係の団 体名及び役職 名	団体・機関名				役職名				
功 績 概 要	活動の 名称 概要					活動 年数	年 ヶ月 (本年4月1日現在)		
	活動の 具体的 内容								
推薦理由									

本推薦書により取得した個人情報は、本表彰事業以外の目的には使用いたしません。

(5) — ② ボランティア功労 (団体)

様式 5-2

和歌山県社会福祉協議会会長表彰 被表彰候補者推薦書

名簿記載順位	第	位
--------	---	---

推薦者

印

(ふりがな)					
団体等名称					
代 表 者	役職名				
	ふりがな				
	氏名				
所在地					
福祉関係の 表彰歴	被表彰年月日	表彰名 (表彰者)	功労内容 (表彰区分の名称)		
	年 月 日				
	年 月 日				
功 績 概 要	活動の 名称 概要		活動 年数	年 ヶ月 (本年4月1日現在)	
	活動の 具体的 な内容				
推薦理由					

本推薦書により取得した個人情報、本表彰事業以外の目的には使用いたしません。

(6) 永 年 勤 続 功 労

様式 6

和歌山県社会福祉協議会会長表彰 被表彰候補者推薦書

名簿記載順位	第	位
--------	---	---

推薦者

印

(ふりがな)					性別	<input type="checkbox"/> 大正 <input type="checkbox"/> 昭和	年 月 日 (本年4月1日現在 満 歳 ヶ月)
氏名					<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女		
所属・施設コード [※] (4桁)					職員 公私区分 <input type="checkbox"/> 公 <input type="checkbox"/> 私	現住所 (所属先)	
所属・役職	<input type="checkbox"/> I. 民生委員・児童委員 <input type="checkbox"/> II. I以外の方 (被表彰者名簿に記載する所属・役職名を一つだけ記入のこと。施設の場合は法人名・施設種別・施設名・役職を記入)						
表彰歴	表彰名(表彰者)	功労内容(表彰区分の名称)				被表彰年月日	
						年 月 日	
						年 月 日	
						年 月 日	
						年 月 日	
社会福祉事業における経歴概要	勤続年数 ※4月1日現在、通算25年以上		年 月				
	就任(職) 年 月 日	退任(職) 年 月 日	勤続年数	団 体 名	役 職		
	年 月 日	年 月 日	年 月				
	年 月 日	年 月 日	年 月				
	年 月 日	年 月 日	年 月				
	年 月 日	年 月 日	年 月				
	年 月 日	年 月 日	年 月				
	年 月 日	年 月 日	年 月				
	年 月 日	年 月 日	年 月				
	年 月 日	年 月 日	年 月				
	年 月 日	年 月 日	年 月				
	年 月 日	年 月 日	現在に至る				
			(合計)	年 月			
特記事項	※在職期間の要件を満たしていない者の推薦理由等						

本推薦書により取得した個人情報、本表彰事業以外の目的には使用いたしません。

様式 7

(7) 社会福祉協議会優良活動表彰

和歌山県社会福祉協議会会長表彰 被表彰候補者推薦書

推薦者 社協名
会長名 印

(ふりがな)			(ふりがな)		
社協名			会長氏名		
所在地			会員数	社協の活動対象地域の人口・世帯数	人世帯
社協の概要	社協設立年月日	年 月 日	※会員の対象となっている者にチェック		
	法人格取得年月日	年 月 日	<input type="checkbox"/> 住民会員 <input type="checkbox"/> 社会福祉施設(保育所除く) [施設数:] <input type="checkbox"/> 保育所 <input type="checkbox"/> ボランティア団体 <input type="checkbox"/> 地域団体 <input type="checkbox"/> 企業等		
	前年度の主な活動の概要(推薦案件を除く)				
	前年度の収支状況	収入 千円 (うち会費収入 千円)	支出 千円		
推薦案件(活動の名称)					
推薦理由 ※都道府県・指定都市社協としての推薦の理由(評価含む)					
推薦案件の概要(関連資料を添付のこと)	①当該活動の実施経過 ②活動の概要(事業実施情况等) ③事業実施の効果(この3年間の利用実績、社協に対する理解の広がり、新たな活動への展開等) ④住民、マスコミ、関係団体等からの評価				

本推薦書により取得した個人情報、本表彰事業以外の目的には使用いたしません。

[参考資料]

推薦案件に関する広報資料、活動内容・活動実績を掲載した関係資料を添付のこと。

(8) — ① 感謝（社会福祉事業協助者）

様式 8-1

和歌山県社会福祉協議会会長感謝 候補者推薦書（個人）

名簿記載順位	第	位
--------	---	---

推薦者
社協名
会長名

印

(ふりがな)				性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年 月日	<input type="checkbox"/> 大正 <input type="checkbox"/> 昭和 年 月 日 (本年4月1日現在満 歳 ヶ月)		
氏名									
現住所 (自宅)				主な 所属					
福祉関係の 表彰歴	被表彰年月日		表彰名（表彰者）		功労内容（表彰区分の名称）				
	年 月 日								
	年 月 日								
現在関係する 福祉関係の団 体名及び役職 名	団体・機関名			役職名					
功 績 概 要	活動の 名称 概要								
	活動の 具体的 内容								
推薦理由									

本推薦書により取得した個人情報は、本表彰事業以外の目的には使用いたしません。

(8) — ② 感謝（社会福祉事業協助者）

様式 8-2

和歌山県社会福祉協議会会長感謝 候補団体等推薦書

名簿記載順位	第	位
--------	---	---

推薦者 社協名
会長名 印

(ふりがな)		団体等の主な活動内容	(ふりがな)
団体等名称			
代 表 者	役職名	感謝 状 に 記 載 す る 宛 名 ・ 名 称	(ふりがな)
	ふりがな		
	氏名		
所在地			
福祉関係の 表彰歴	被表彰年月日	表彰名（表彰者）	功労内容（表彰区分の名称）
	年 月 日		
	年 月 日		
功 績 概 要	活動の 名 称 概 要		
	活動の 具 体 的 な 内 容		
推薦理由			

本推薦書により取得した個人情報、本表彰事業以外の目的には使用いたしません。

コード		所属・施設名	略称
所属	施設		
01	00	民生委員・児童委員	なし
02		社会福祉協議会	
02	01	社会福祉協議会役員	なし
02	02	社会福祉協議会職員	なし
03	00	民間社会福祉関係団体役職員(社団、財団、社協および施設経営のない法人等)	
04		社会福祉法人	
04	01	社会福祉法人役員(理事、監事、評議員)	(社福)
04	02	社会福祉法人職員(社会福祉施設職員以外の職員)	(社福)
05		保護施設	
	01	救護施設	(救護)
	02	更生施設	(更生)
	03	その他保護施設(医療保護施設、授産施設、宿所提供施設)	(その他保護施設)
06		老人福祉施設	
	01	養護老人ホーム(一般・盲)	(養護老人)
	02	特別養護老人ホーム	(特養)
	03	軽費老人ホーム(A型、B型、ケアハウス、都市型)	(軽費)
	04	老人デイサービスセンター、通所介護(デイサービス)	(老人デイ)
	05	老人短期入所施設、短期入所生活介護(ショートステイ)	(老短期入所)
	06	老人福祉センター	(老人センター)
	07	老人介護支援センター	(老介護支援)
07		身体障害者社会参加支援施設	
	01	身体障害者福祉センター	(身障)
	02	補装具製作施設	(補装具製作)
	03	視聴覚障害者情報提供施設	(視聴覚情報)
08		障害者支援施設等	
	01	障害者支援施設	(障害支援施設)
	02	障害福祉サービス事業のうち、居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護、療養介護、生活介護、短期入所、重度障害者等包括支援、施設入所支援、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、就労定着支援、共同生活援助を行う施設	(障害福祉)
	03	地域活動支援センター	(地域活動)
	04	福祉ホーム	(福祉ホーム)
09		児童福祉施設	
	01	助産施設	(助産施設)
	02	乳児院	(乳児院)

コード		所属・施設名	略称
所属	施設		
	03	母子生活支援施設	(母子支援)
	04	保育所	(保育所)
	05	認定こども園	(こども園)
	06	児童養護施設	(児童養護)
	07	児童心理治療施設	(児童心理)
	08	児童自立支援施設	(児童自立)
	09	障害児入所施設	(障害児入所)
	10	児童厚生施設	(児童厚生)
	11	その他児童福祉施設(児童発達支援センター、児童家庭支援センター、里親支援センター)	(その他児童施設)
10	00	母子・父子福祉施設	(母父子)
11		その他の社会福祉施設等	
	01	授産施設	(事業授産)
	02	宿所提供施設	(事業宿提)
	03	無料低額診療施設	(無低診療)
	04	第2種社会福祉事業たる介護老人保健施設	(事業老健)
	05	隣保館	(隣保)
	06	その他(地域福祉センター、へき地保健福祉館、へき地保育所・季節保育所、盲人ホーム等)	(その他の施設)
12	00	女性自立支援施設(旧婦人保護施設)	(女性支援)

和歌山県社会福祉協議会会長表彰における個人情報保護の取り扱いについて

1 個人情報の利用目的・利用範囲等について

- (1) 推薦書を通じて知り得た個人情報については、「社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会における個人情報保護に関する方針」に基づき取り扱います。
- (2) 推薦書に記載された個人情報は、表彰状および記念品への氏名の記載、被表彰者名簿への記載等、本表彰事業にかかる目的にのみ使用いたします。
- (3) 被表彰者名簿には、被表彰者の氏名、所属、役職および住所を記載いたします。同名簿は、和歌山県社会福祉功労者表彰式資料に収録し、被表彰者、表彰式参加者、関係者に配布します。
- (4) 被推薦者の推薦書は、本会の書類保存基準により保管し、保管期間経過後は、適切に廃棄処理をします。
- (5) 被表彰者（決定者）については、次年度以降の推薦事務において被推薦者（候補者）が重複して推薦されていないことを確認するために、氏名、生年月日、所属・役職等必要な事項のみをコンピュータのデータベースに登録をし、永久保存をします。

2 被表彰者本人への同意確認について

表彰という事業の性格上、個人情報の取得に関して推薦段階での本人通知及び使用目的への同意確認については困難があります。そこで、表彰の決定後、貴殿を通じて本人への表彰決定の伝達とともに、名簿掲載に関する確認等をお願いさせていただきたいと存じますので、よろしくご協力の程お願いいたします。